

令和2年10月発行

東灘区サポセン通信 第1号



発行 東灘区医療介護サポートセンター

住所：〒658-0054 神戸市東灘区御影中町4丁目1-8 東灘区医師会館内3階

TEL：078-822-0171 FAX：078-822-0172 担当：長友、飯野

<第1回発刊に向けて>

平素より東灘区医療介護サポートセンターの事業にご協力いただき誠にありがとうございます。当センターは神戸市から受託した「在宅医療・介護連携推進事業」を円滑に進めることを目的として、2016年10月に東灘区医師会館内に設立されました。これまで専門職の「在宅医療・介護連携支援コーディネーター」が中心となり、医療・介護をはじめとする多職種の連携や高齢者の在宅生活を支援する様々な事業に取り組んで参りました。

この度、当センターの活動内容をご紹介します「東灘区サポセン通信」を発行することとなりました。現在、新型コロナウイルスの感染拡大という未曾有の困難の中で、医療・介護従事者の皆様には、徹底した感染対策のために創意工夫しながら日夜奮闘していただいております。活動報告としてのみならず、貴重な記録としてもお役に立ていただければ幸いです。今後とも皆様のご協力、ご支援をよろしくお願い申し上げます。



神戸市東灘区医師会 会長（東灘区医療介護サポートセンター長） 堀本 仁士

東灘区医療介護サポートセンターについて

【開設】2016年10月

【場所】東灘区医師会館3階

【センター長】神戸市東灘区医師会会長 堀本 仁士

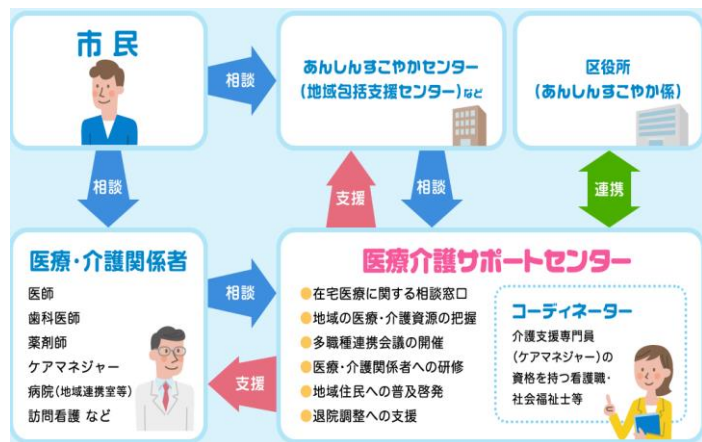
【担当理事】神戸市東灘区医師会副会長 是則 清一

神戸市東灘区医師会理事 青山 正人

神戸市東灘区医師会理事 児島 隆介

【コーディネーター】長友 まゆみ・飯野 留美子

（地域の医療・介護関係者の連携をサポートすることで、安心して暮らせる地域づくりを目指します。）



東灘区在宅医療・介護連携推進協議会について

在宅医療・介護連携における課題抽出や対応策などを検討するため、2017年1月より、東灘区の医療・介護の23団体から代表者が集まり、年2～3回の会議を行っています。

今年度は7月9日に第1回東灘区在宅医療・介護連携推進協議会を開催しました。

【内容】

- 令和元年度東灘区医療介護サポートセンターの事業報告
- 東灘区食支援連携ツール（活用の手引き）説明
- 新型コロナウイルス感染症対策について
 - ・コロナ対策や情報共有方法についてアンケート
 - ・団体内や病院間、必要な事業所との連携はできているが、広く多職種と情報共有することの難しさがわかった。まず協議会の代表者間で情報共有することを確認した。
 - ・今回のコロナ禍で最も連携したいのは、病院・診療所・行政（市・区）でした。

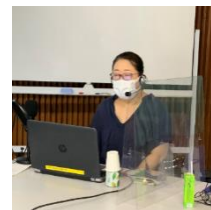
研修会の報告

「新型コロナウイルス感染症を正しく理解する」基礎編と実践編のオンライン研修会
令和2年8月28日（金）と9月9日（水）2日間で開催

（区役所と東灘区内あんしんすこやかセンターとの共催）

講師： 公益財団法人 甲南会 六甲アイランド甲南病院
感染管理認定看護師 看護師長 窪田 順江氏

参加者： 2日間 計74名



基礎編では、新型コロナウイルス感染症だけでなく、感染対策の基本的な考え方、標準予防策、感染経路別予防策について講師の先生からわかりやすくお話いただきました。実践編では、参加者からの質問に対するQ&Aをまとめていただき、皆様の疑問や困りごとに丁寧にお答えいただきました。

また、8割の参加者が初めてのオンライン研修参加のため、簡単にZOOM研修を受ける際の注意点を説明しました。

＜参加者からの声＞

- ・リモートの研修に不安が大きかったのですが、今後も活用していけそうな勇気につながりました。積極的に参加していきたい。
- ・具体的で良かった。濃厚接触者でなければ心配いらぬ。接触者であっても、マスク手袋をつけ、標準予防策をしていれば、健康観察は必要であっても、過度な心配はしなくていい。普段から感染対策をしていれば良いことがわかった。などなど・・・



研修会のお知らせ



今年度後半の研修会については、現在検討中です。事例検討会、在宅医療塾を予定していますので、日程や内容が決まり次第お知らせいたします。ホームページでご確認ください。感染予防に努めながら、どうすれば皆で話し合いができるか模索しています。新しい研修会の在り方を皆様と作り上げていきたいと思っております。

医療介護サポートセンターの ホームページご案内

神戸市各区のサポートセンターの活動、研修会の案内や報告などをホームページで紹介しています。是非、ご活用ください！



ホームページアドレス
<https://kobe-iks.net/>

編集後記



日頃より、医療介護サポートセンターの事業にご協力いただき、ありがとうございます。皆様に、研修内容やサポートセンターの事業をなかなかご報告できずにいましたが、この度、やっと第1号のお便りを発刊することができました。今年度は、あと1回の発刊を予定しております。まだまだ続く、コロナの影響、先は見えませんが、「濃厚接触者」にならないための対策を行うことが大切と研修会でもお話がありました。今後も十分に感染対策を行い、研修会を開催しますので、ご参加をお願いいたします。また、色々なご相談も受けております。医療と介護に関することなら何でもご相談ください。

最後に、コロナ川柳から
「大切に想えばこそそのディスタンス」